

17年度VOC処理技術の実証評価報告書を承認 環境省



平成17年度の*環境技術実証モデル事業のうち、VOC処理技術(ジクロロメタン等、有機塩素系脱脂剤処理技術)分野の実証試験報告書が実証機関である東京都により作成され、平成18年4月27日までに環境省がこれを承認しました。

評価対象となったVOC処理技術とは、以下のような条件を満たした技術です。

- ① 鍍金・金属加工業で金属類を脱脂・洗浄する際に利用する有機塩素系脱脂剤による排ガスを吸着、凝縮・吸着などの方法で適切に処理する後付け可能な技術(装置)
- ② 低コスト・コンパクト
- ③ メンテナンスが容易
- ④ 商業的に利用可能
- ⑤ 中小鍍金事業者向け

詳しい内容に関しましては環境省HPの平成18年4月27日付けの報道発表資料等をご覧ください。

※ 環境技術実証モデル事業:エンドユーザーが安心して技術採用を行えるよう、メーカー側ではなく第3者が試行的に環境技術の効果について実証評価を行う事業

当社では個々の物質の定量から、VOC排出抑制制度に適合した総炭化水素の定量まで、幅広くVOCの測定を行っております。ご依頼等ございましたら、お気軽にご連絡下さい。

資料 2006年4月27日付 EICネット
2006年4月27日付 環境省報道発表資料

機器分析箇所 木村俊